

参考3. 野口宇宙飛行士搭乗 スペースシャトル(STS-114ミッション)飛行結果(概要)

平成17年8月

STS-114搭乗員



野口 聡一
船外活動担当(MS1)



アイルン M・コリンズ
(Eileen M. Collins)
船長: Commander



ジェームス M・ケリー
(James M. Kelly)
パイロット: Pilot



スティーブン K・ロビンソン
(Stephen K. Robinson, Ph.D.)
船外活動担当(MS2)

7月26日 23時47分
(外部燃料タンク分離)
分離した外部燃料
タンクの撮影作業



7月26日
23時39分

打上げ: 米国フロリダ州
NASAケネディ宇宙センター



NASAミッションロゴ

7月30日 0時12分(MPLM入室)
以降、断続的に移送を行う

多目的補給
モジュール
(MPLM) からISS
への物資の移送



7月28日
20時18分
ISSとのドッキング

7月28日
19時17分~28分
ISSからのタイル検査



7月27日18時24分
~28日 0時53分
ロボットアームとOBSSを利用
したRCCパネル等の点検

7月30日18時46分~
7月31日1時36分



1回目の船外活動: 耐熱
タイル修理技術の検証

8月1日17時42分~
8月2日0時56分



2回目の船外活動:
姿勢制御装置(CMG)
の交換

8月3日
17時48分~23時49分



3回目の船外活動: 船外保管
プラットフォーム(ESP-2)の取り付け
及び追加の修理作業



JAXAミッションロゴ

8月4日18時19分~31分頃



政府要人との交信

8月6日 16時24分



ISSからの分離

8月9日 20時40分頃



大気圏再突入
(着陸約30分前)

8月9日 21時11分



着陸: 米国カリフォルニア州
エドワーズ空軍基地

STS-114搭乗員



アンドリュートマス
(Andrew Thomas)
船内からの船外活
動支援担当(MS3)



ウェンディー ローレンス
(Wendy Lawrence)
ISSロボットアーム操作担当
(MS4)



チャールズ カマーダ
(Charles Camarda)
スペースシャトルロボット
アーム操作担当(MS5)

スペースシャトル名称: ディスカバリー号

搭乗員数: 7名

打上げ: 7月26日(火) 23時39分

帰還: 8月9日(火) 21時11分

打上げ場所: 米国フロリダ州
ケネディ宇宙センター(KSC)

帰還場所: 米国カリフォルニア州
エドワーズ空軍基地

飛行期間: 約14日間

野口宇宙飛行士の主要担当業務

- ・7月26日 : 打上げ、分離後の外部燃料タンク撮影
- ・7月30日 : 3回の船外活動(損傷したタイル修理技術の試験、姿勢制御装置の交換、予備品用の船外保管プラットフォームの取付け) ~ 8月3日
- ・8月4日 : 小泉総理大臣、中山文部科学大臣、中学生との交信 (VIPコール) [野口宇宙飛行士、コリンズ船長が地上と交信]

RCC: Reinforced Carbon Carbon 主翼部等にある強化炭素複合材
OBSS: Orbiter Boom Sensor System アーム先端に取り付けられたセンサとTVカメラでRCCパネルの損傷具合を検査する

(時刻は日本時間、画像出展はNASA HP)